

緊急連絡カードについて

必要な支援内容の伝達を行います

災害発生時のみならず、自分がどのような支援を必要としているかを周囲に的確に伝え、理解してもらうことが重要です。例として、「緊急連絡カード」を作成しておく等の方法があります。

★ 緊急連絡カードの例 ★

- 氏名 ○性別 ○生年月日 ○血液型
- 障がいの種類・程度
- 緊急時の連絡先（自宅、家族、親戚、医療機関等）
- 必要とする支援の内容
- 服用している薬の種類・薬名
- その他気をつけなければならない心身の状況

◆使用例

- ・厚紙に貼ったり、パスケースに入れる等、携帯できるようにしておきます。
- ・支援を必要とするとき、いつでも渡せるように何枚かコピーしておきます。
- ・掲示できるように大きめにコピーしたものを非常用持ち出し袋に入れておきます。

★緊急連絡カード★	○氏名	
○生年月日	○性別	○血液型
○障害の種類・程度		
○緊急時の連絡先（自宅、家族、親戚、医療機関等）		
○必要とする支援の内容		
○服用している薬の種類・薬名		
○その他気をつけなければならない心身の状況		

印刷し、切り取った上
二つ折りでご利用ください。